



地球暮らし

地球温暖化防止と
環境共生住宅を考える

株式会社さつまホーム企画室
地球やりなおし計画
事務局

やっぱりSTOP温暖化です！こんな身近なところにも影響が・・・

皆さんこんにちは、さつまホームの瀧川です。3月に入り、春らしい暖かい日も見受けられるようになってきました。猛威を振ったインフルエンザもひと段落、でも代わって悩ましいのが「花粉症」ですね。またこの季節が来てしまいました。私の免疫システムは全開バリバリ、正常に機能し過ぎなのだと思えば、「他にこれといった病気がない」証拠でもあるので喜ぶべきなのかも知れませんが、今回はその花粉症、そしてこれも春の常連「黄砂」と地球温暖化の関係をチェックしてみます。



地球温暖化が花粉症を悪化させた！ ~ 黄砂被害の増加も温暖化に関係があります ~

花粉症と地球温暖化との関連

米 農省は2000年に「花粉症の悪化は地球温暖化が原因」という研究結果を発表しました。この報告の中でレイス・ジスカ氏は、地球温暖化が進むと草木の花粉が増え、花粉症やぜんそくなどのアレルギー患者が増えるとしています。さらに都市部ではヒートアイランド現象や自動車による大気汚染、光化学スモッグなども加わり、ぜんそくなど呼吸器病の患者が増加することが予想されると指摘し、早急な温暖化対策を求めています。

同 じく米国のポール・エプシュタイン博士のグループは2005年に、大気中のCO2濃度が2倍になるとブタクサの花粉の飛散量が40~60%増えることを実験で確認しました。実験の環境や日数によって結果に違いはあるものの、大気中のCO2の濃度が高くなれば花粉の飛散量が増える

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スギ	←	←	←	←	←							
ヒノキ科		←	←	←	←							
コナラ			←	←	←	←						
ケヤキ			←	←	←	←						
イネ							←	←	←	←	←	←
ブタクサ										←	←	←
ヨモギ											←	←
カナムグラ												←

花粉症を引き起こす花粉の種類と飛散時期の目安

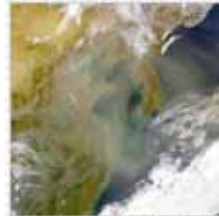
という結果です。花粉症患者の方であれば、「暖かい=花粉が多い」という図式は身をもってご存知のことでしょう。

付 け加えるならば、植物は皆、自分が一番居心地のいい気候の場所に繁殖します。近年の急速な地球温暖化の影響で、「日本列島は毎年4km~6km赤道に向かって移動しているのと同じ」といわれています（『地球暮らし』7号ご参照下さい）。この異変を植物も感じ取り、絶滅を回避するために放出する花粉の量を増やしているのかも知れません。

古くて新しい環境問題「黄砂」

気象庁の定義

では、黄砂とは「大陸性の土壌粒子によって視程が10km以下になる現象」とされています。この時期、「何か、空が黄色い・・・」と感じるような、霞がかかったような日がありますね。日本に飛来する黄砂の発生地は中国大陸の広大な砂漠地帯で、飛来が始まったのは数万年前ともいわれていますが、近年その悪影響が無視で



大陸から飛散する黄砂(衛星写真)

きないものになってきました。日本では黄砂の発生時期は春にあたる2月~5月の4ヶ月間に年間の約90%が集中しています。

黄 砂の量が増加している原因のひとつは、大地の砂漠化であるといわれています。温暖化や、人間の無茶な農耕活動などにより大地が乾燥し、砂漠が拡大し、更に温暖化が風を強くするためです。

日本にやってくる黄砂は、直径が0.5~5μmと、地質学的には砂というより泥になる

そうです。これは人間の赤血球よりも小さく、肺の末端まで到達可能です。また、黄砂は通り道にあるさまざまな物質を吸着します。中国や韓国の工業地帯上空を通れば硫酸化物や窒素酸化物を吸い付けます。黄砂が発生すると大気中のヒ素、マンガン、クロム、ニッケルなどの重金属やダイオキシン類、更に細菌やカビの濃度が跳ね上がるという観測結果も出ており、健康被害が懸念されています。「たかが砂」と侮れません。花粉症でない人も、黄砂が発生したらマスクをお使い下さい。



黄砂に霞む太陽(明石市)

トピック

野鳥の越冬地、北へ移動

米の自然保護団体「全米オーデュボン協会」は地球温暖化の影響で北米に生息する野鳥の越冬地が過去40年間で平均56kmも北上したと報告。500km以上も北上した種も。「生態系の異変が起きている。温暖化対策に取り組まないと、多くの野鳥が危機にさらされる」と警告。

ホッキョクグマ、「断食」常態急増化

カナダ北西部の北極圏で、春先にほとんど餌をとらない「断食状態」で暮らすホッキョクグマの数が、過去約20年間で2.3倍に急増したことが、カナダ政府と同国アルバータ大の研究グループの調査で明らか

情報リンク

環境庁花粉観測システム「はなこさん」

<http://kafun.taiki.go.jp/>

花粉飛散状況を地図と表とグラフで確認

気象庁の黄砂情報

<http://www.jma.go.jp/jp/kosa/index.html>

黄砂観測実況と予測を地図で確認

お知らせ バックナンバーをプレゼント

多数のお申込みありがとうございます。引き続き『地球暮らし』全バックナンバープレゼント実施中です。右記のEメールかFAXまでお申込み下さい。

編集後記「東の花粉、西の黄砂」

「東のアンコウ、西のフグ」、「東の談志、西の米朝」・・・風に言えば、日本の場合、花粉の一大産地・東北地方がある東日本では花粉が多く、中国大陸に近い西日本では黄砂が多いので、でも花粉はアレルギーで済むけど、黄砂は何が混じっているかわからないからオソロシイ・・・

このニュースレターに対するご意見、ご要望、投稿をお待ちしております。

Eメール: info@satsumahome.com

FAX : 06 - 6855 - 7700

郵便: 〒560-0053 豊中市向ヶ丘3-12-11

（株）さつまホーム企画室

さつまホームは地球温暖化防止に取り組んでいます